

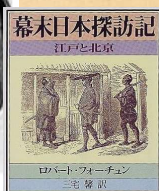
# 巣鴨・駒込に世界史を見る

## 幕末～明治に、真剣に世界と向き合った人々

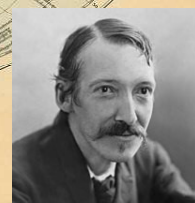
ここ巣鴨・駒込は、ロシア南下に対し蝦夷地を探検した「松浦武四郎」、「宝島」の英作家に「吉田松陰伝」を書かせた「正木退蔵」らが眠る。また「ロバート・フォーチュン」も驚いた植木屋の園地が広がっていた。世界に繋がる人々の思いを掘り起こし、ゆかりの地をご案内します。



松浦武四郎（染井霊園）：蝦夷地を探検、調査「北海道」の名付け親。



ロバート・フォーチュン：英国人プラントハンター、植木の里 巣鴨、駒込を訪れ、その情景を「幕末日本探訪記」に記す。



YOSHIDA-TORAJIRO.

The name at the head of this page is probably unknown to the English reader, and yet I think it should become a household word like that of Garibaldi or John Brown.

正木退蔵（染井霊園）：松下村塾出身、英国留学中に「宝島」の著者、スティーブソンと交流し、ス氏が世界最初の「吉田松陰伝」を著す。

講師：としま案内人駒込・巣鴨

日時：令和5年11月25日（土）、26日（日）午前10時～12時 全2回

費用：1,200円 定員：20名

会場：巣鴨地域文化創造館 多目的ホール（25日）

26日は街歩きになります。 申込は11月10日必着

＝申込方法＝

1, インターネット

公益財団法人としま未来文化財団ウェブサイト内の当該ページ掲載の申込フォームに必要事項を入力して申込。（右の二次元コードから申込みページを表示できます。）

2, 往復はがき

①講座番号【211】②講座名 ③住所 ④氏名（ふりがな）⑤年齢（～代）⑥電話番号をご記入の上、当館に送付。

3, 窓口

各地域文化創造館窓口にて、63円の返信用はがき持参の上、所定の申込用紙にて申込。

